



【第7章】 水道事業ビジョンのフォローアップ

7.1 実施スケジュール

課題解決のために掲げた実施施策のスケジュールについて以下に整理します。

■ 実施スケジュール

	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38
アセットマネジメントの実践	アセットマネジメント計画 第1期									
施設のダウンサイジング ・統廃合	水需要の動向から費用対効果について随時検討									
有収率の向上(漏水への対応)	平成38年度目標有収率90.0%									
東川面浄水場の耐震化	認可 取得	詳細 設計	3ヶ年工事							
構造物の耐震化	アセットマネジメント計画の更新に併せて耐震化									
管路の更新	石綿セメント管の更新					塩化ビニル管の更新				
外部委託の検討	更なる業務の効率化へ向けた外部委託の検討									
広域化の推進	検討会の実施		(岡山県水道事業広域連携)							
高効率機器の導入	アセットマネジメント計画の更新に併せて高効率機器を導入									
太陽光発電設備の導入	江良水源地で運用中・東川面浄水場の耐震化に併せて新規導入									
クリプトスポリジウム対策	東川面浄水場の耐震化と併せて実施									
水安全計画の策定										計画・運用
情報の広報・周知体制	広報紙の活用・ホームページの充実化									
防災計画の策定	計画の実践活動									
災害備蓄品の整備	備蓄品の維持管理									
給水基地の設置	緊急時の運用									

7.2 フォローアップ

矢掛町水道事業ビジョンで掲げた各施策は策定されて完了ではなく、各施策を確実に実施していくため、計画策定(Plan)→事業の実施(Do)→事後評価(Check)→改善と見直し(Action)のPDCA(Plan-Do-Check-Action)サイクルを実施し、事業運営を効果的、効率的に推進していきます。また、各施策の進捗状況や設定した目標の達成度などの検証・評価を行い、社会情勢の変化に対応するため各施策の見直しを5年ごとに行います。さらに町民の皆様のご意見・ご要望を踏まえ、より効果的な施策の推進を図っていきます。



Plan :水道事業の将来像や施策を策定します。

Do :施策実施、進捗状況の管理をします。

Check :目標達成状況の確認、顧客満足度の把握を行います。

Action:5年ごとに、目標未達成施策への対処を検討し、新たなニーズを踏まえて、計画の見直しを行います。

	H28 現況	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38
第6次矢掛町振興計画		基本計画(前期5年)					基本計画(後期5年)				
水道事業ビジョン	計画策定	5年ごとに見直し				計画見直し	5年ごとに見直し				計画見直し